

実施

施行条件明示書

工事名 令和7年度 林道黒森線(無名橋3)橋梁修繕工事
工事場所 白石市小原字上町 地内

白石市

— 特記仕様書 —

施工条件明示書

工事番号	項目		工事名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3)橋梁修繕工事	事務所名	宮城県白石市		
			条件	内容	施工方法		備考	
1 共通仕様書の適用			本工事は、宮城県農政庁制定「宮城県農業土木工事共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。					
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置								
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」			○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)				
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)			○	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 農業土木工事共通仕様書によること。				
(3) 上記以外			●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手				
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html								
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置								
建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要する工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。								
4 積算基準及び設計単価の適用期日								
(1) 積算基準及び設計単価の適用について			●ある	○ない	積算基準及び設計単価は公告日の同月の基準及び単価としている。			
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更			○ある	●ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要する工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。			
			適用「なし」の理由		(例) ・本工事は災害に伴う応急仮工事であり、積算及び契約が同月となる見込みであるため。			
5 工程関係								
(1) 関連工事による施工時期の調整			○ある	●ない				
(2) 施工時期による制限			○ある	●ない				
(3) 関係機関等との協議の未成立			○ある	●ない				
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加			○ある	●ない				
6 公害対策関係								
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限			○ある	●ない	各関係法令、条例による			
7 安全対策関係								
(1) 交通安全施設等の指定			○ある	●ない				
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限			○ある	●ない				
8 排水工関係								
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性			○ある	●ない				
9 建設副産物対策関係(建設発生土)								
(1) 建設発生土の処理・処分について			本工事は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難しい場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。					
			処理・処分する場所		処理・処分方法	距離	制限時間	備考
			名称	所在地				
(2) 建設発生土			○ある	●ない				
処理・処分								

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)																			
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理及び清掃に関する法律)を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。																	
		処理・処分方法		距離		制限時間													
		工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。																	
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	白石資源リサイクル興業(株)	白石市福岡蔵本中川原3	中間処理	14 km	時 分 ~ 分										
		アスファルト塊	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 分										
		建設発生木材	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 分										
		建設汚泥	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 分										
		その他	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 分										
(3) 再生材の利用		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	種類・数量		再生アスファルト合材,RC-40													
11 現場環境改善																			
(1) 現場環境改善費(率計上)について		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	<p>本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計上費目</th> <th>実施する内容(率計上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td> </tr> </tbody> </table>						計上費目	実施する内容(率計上)	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
計上費目	実施する内容(率計上)																		
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減																		
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等																		
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)																		
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献																		
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について		避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、農政部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。																	
(3) 快適トイレの設置費について		受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。																	
12 品質証明																			
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。農業土木工事共通仕様書および品質証明実施要領によること。															
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。農業土木工事共通仕様書および品質証明実施要領によること。															
13 標準的な設計図書による発注方式		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	農業土木工事共通仕様書によること。															
14 資材関係																			
(1) 生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。																	
(2) 購入土		購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。																	
(3) 宮城県グリーン製品の利用		必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。																
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	2. 盛土材、埋め戻し材															
		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	3. その他()															
(4) 県内産製品の使用		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、「県農政部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 農政部総務課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nousuison/															
(5) 現場吹付法枠工		吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm ² 以上とする。																	
15 設計変更の手続き																			
(1) 設計変更の手続きについて		設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県農政部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jiyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】																	

16 その他			
(1) 舗装の下請制限について	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	農業土木工事共通仕様書によること。
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3) 三者会議の対象の有無	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 農業土木工事共通仕様書によること。
(4) 貸与資料の有無	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料()
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6) 法定外の労災保険の付保について	本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。		
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。
(8) 盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html		

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1) 「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数1,000m ³ 以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m ² 以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1) BIM/CIM活用工事の対象	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	1. 本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2. BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2) BIM/CIM活用工事の発注型式	<input type="radio"/> 発注者指定型 <input checked="" type="radio"/> 受注者希望型	【受注者希望型】 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1) 工事情報共有システムの活用	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、工事情報共有システム試行工事の対象工事の場合は、「農業農村整備事業等の工事における情報共有システム試行工事実施要領」に基づき実施するものとする。 なお、実施要領は宮城県農林振興課ホームページ(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/)に掲載しているのを参照すること。
(2) 工事書類の簡素化の試行について	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。なお、実施要領は宮城県農林振興課ホームページ(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/)に掲載しているのを参照すること。
(3) ウォークリースタンス等の推進	本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウォークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウォークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 なお、実施要領は宮城県農林振興課ホームページ(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/)に掲載しているのを参照すること。	
20 週休2日工事の適用の有無		
(1) 週休2日工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 実施困難工事	1. 週休2日工事の対象工事の場合は、「宮城県農業農村整備事業等の工事における「週休2日モデル工事」実施要領」に基づき行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。 実施困難工事の理由 (例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため
(2) 週休2日工事の種別	<input checked="" type="radio"/> 現場閉所型 <input type="radio"/> 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3) 週休2日工事の区分	当初発注においては、月単位の週休2日で積算している。	

21 女性活躍推進工事の適用の有無			
(1) 女性活躍推進工事	○ 対象	● 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1) 下請承認事務簡素化モデル工事	○ 対象	● 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ あり ● ない	<p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方針に変更が生じ、宮城県農政部においては農業土木工事標準積算基準(宮城県農政部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県農政部においては、農業土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 9.19% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.24%</p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県農政部においては農業土木工事標準積算基準(宮城県農政部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ あり ● ない	<p>本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下「試行要領」)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合には、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。</p>		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ あり ● ない	<p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項</p>	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	○ あり ● ない	<p>本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)」(以下、対象地区という)ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。</p>	<p>本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。</p>	
26 その他				
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ あり ● ない	<p>・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込単価(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。</p>		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	○ あり ● ない	<p>間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。</p> <p>補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1</p>		

特記事項

1 追加事項1			
(1) 追加 安全管理	現道上の作業であるため、使用材料等の落下・飛散・流出等により通行車両や歩行者、河川に影響を与えないように対策を講じ施工すること。また、工事区域から一般道への出入りに当たっては通行車両や自転車及び歩行者に十分注意すること。		
(2) 追加 通行制限等	現地の交通状況等により、交通誘導員が必要と判断される場合は、関係資料を整理し事前に監督職員と協議すること。		
(3) 追加 段階確認・立会い事項等	共通仕様書に記載のある事項のほか、完成時に不可視となるものについては、事前に監督職員と協議のうえ実施内容を決定すること。	具体的な内容と回数について、施工計画書に記載すること。	
(4) 追加 事前調査	事前測量を早め実施し、数量について監督員と協議を行うこと。	監督員と協議	
(5) 追加 現地調査	現地調査によって工法及び施工方法の設計変更の可能性があり、協議により実施内容を決定すること。		
(6) 追加 規制区画について	規制延長が過度に大きくならないよう配慮するとともに、住民や道路利用者への安全が確保した施行体制をとるように努めること。		
(7) 追加 住民への周知	施工に着手する2週間前には住民に周知すること。		
(8) 追加 暴力団等の排除について	<p>(1) 受注者が、この契約の履行期間中に白石市入札契約暴力団等排除措置要綱(平成20年白石市告示第83号。以下「排除要綱」という。)別表1各号に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。</p> <p>(2) 受注者は、排除要綱別表1各号に該当し、本市から入札参加除外措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要綱別表1各号に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。</p> <p>(3) 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という。)から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。</p> <p>なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。</p>		
(9) 追加 白石市基準点管理保全要綱について	<p>(1) 基準点の破損や機能喪失の防止について 受注者は、工事施工箇所若しくはその付近に白石市基準点管理保全要綱(平成29年白石市告示第47号以下「管理保全要綱」という。)第2条各号の定める基準点(以下「基準点」という。)が設置されているか否かを確認し設置されている場合は管理保全要綱第6条第4項に定める協議の実施を速やかに要請すること。</p> <p>(2) 費用負担について 受注者は、上記の協議をしていない、または協議の回答に反して滅失、き損した基準点を復旧するための費用を負担しなければならない。</p> <p>(3) 工事施工箇所付近基準点について 基準点の構造物が、掘削底面端から45度以上の線に入る場合、その基準点は掘削工事の付近にあるものとする。</p>		
(10) 追加 工程表について	進捗状況を把握するため、週間工程表を提出すること。		
(11) 追加 工事実績情報システム(コリンズ)登録について	請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
(12) 追加 舗装仕上げ面について	舗装の仕上げ面については原型通りの勾配を設けることとするが、周辺に排水施設がある場合は排水施設へ流れるように勾配を設けることとする。		
(13) 追加 路盤厚について	監督員、関係機関と協議の上、路盤厚を決定すること。		
(14) 追加 調査確認事項について	現地状況を確認の上、支障するもの(文化財、用地等)がないか監督員と協議すること。		
(15) 追加 裏込め材について	裏込め土砂の採用は監督員と協議すること。		
(16) 追加 掘削土砂について	岩盤線を確認し、想定岩盤線と相違がある場合は監督員と協議すること。		
(17) 追加 鉄筋量について	岩盤線を現地で確認後に鉄筋量など協議すること。	監督員と協議	
(18) 追加			
(19) 追加			
(20) 追加			
(21) 追加			
(22) 追加			
(23) 追加			
(24) 追加			
(25) 追加			
(26) 追加			
(27) 追加			
(28) 追加			
(29) 追加			
(30) 追加			
(31) 追加			

参 考 明 細 書

令和 8 年度

実 施 設 計 書

白 石 市

決 裁											
工 事 名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3) 橋梁修繕工事										
工 事 場 所	白石市小原字上町 地内										
工 事 概 要	林道黒森線(無名橋3) L=18.3m W=3.0m 門型カルバート工 コンクリート工(場所打函渠) V=96.3㎡ 土工 一式 仮設工 一式										
工 期	自 令和 年 月 日 至 令和 8 年 12 月 18 日										

経費計算書

工事名	令和7年度 林道黒森線（無名橋3）橋梁修繕工事				
名 称	数 量	単 位	経 費 率	金 額	摘 要
直接工事費		式			
	1				
うち材料費		式			
	1				
うち労務費		式			
	1				
共通仮設費		式			
	1				
共通仮設費（率計上）		式			
	1				
純工事費		式			
	1				
現場管理費		式			
	1				
工事原価		式			
	1				
一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				
消費税相当額		式			
	1				
工事費計		式			
	1				

設計内訳書 (本01)

工事番号:

工事名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
門型カルバート工							
		式	1				
作業土工							単1号
		式	1				
カルバート工							
		式	1				
コンクリート(場所打函渠)	山地(B)普通作業員 生コンクリート 24-12-25(20)-55% 高炉B 一般養生 延長無し	m3	96.3				第4号 施工パッケージ代価表
型枠	山地(B)普通作業員 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	264.1				第5号 施工パッケージ代価表
鉄筋工[市場単価] D13	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位 4週8休) 有 鉄筋コ	t	2.1				単2号
鉄筋工[市場単価] D16~D25	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位 4週8休) 有 鉄筋コ	t	8.9				単3号
鉄筋工[市場単価] D29~D32	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位 4週8休) 有 鉄筋コ	t	4.9				単4号
均しコンクリート	山地(B)普通作業員 生コンクリート 18-8-40-60% 高炉B 無し 一般養生・特殊養生(練炭)	m3	1.5				第6号 施工パッケージ代価表
アスファルト舗装工							
		式	1				
林道舗装工							
		式	1				
表層(車道・路肩部)	3.0m超 40mm アスファルト合材 再生密粒度アスコン(13) アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用 全ての	m2	23.2				第7号 施工パッケージ代価表
路盤工							
		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事番号:

工事名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	金額	摘要
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(車道・路肩部)	1層施工 100mm 再生クラッシュチャーラン RC-40 全ての費用	m2	23.2			第8号 施工パッケージ代価表	
道路付属施設工		式	1				
防護柵工		式	1				
防護柵設置工(ガードレール設置工)	コンクリート建込 標準 21m以上100m未満 無 無 現場閉所(工期単位 4週8休) 加算無し	m	27.8			単5号	
仮設工		式	1				
手すり先行型枠組足場	安全ネットが不要 ラフテレーンクレーン 油圧ジブ型25t吊(低騒音型・排3次) 山地(B) 普通作業員	掛m2	191			単6号	
パイプサポート支保工	t ≤ 120cm 山地(B) 普通作業員	空m3	26			単7号	
構造物取り壊し工		式	1				
構造物とりこわし	無筋構造物 機械施工 無し 無し 現場閉所(工期単位 4週8休) 不要	m3	26.3			単8号	
ダンプトラック運搬	ダンプトラック 4t アスファルト・コンクリート塊 上記以外の運搬 (4.8) 14km ハックホウ山0.45(平0.35)m3 良	m3	26.3			単9号	
処分費 (m3)	コンクリート無筋	m3	26.3				
直接工事費計		式	1				
うち材料費		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事番号:

工事名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3)橋梁修繕工事				事業区分	工事区分	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
うち労務費		式	1				
共通仮設費		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税相当額		式	1				
工事費計		式	1				

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単1号	作業土工		単位	式	割戻数量		単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	1	摘要
	床掘り	山地(B)普通作業員 土砂 標準 無し 無し	m3	348				第1号 施工パッケージ 代価表
	床掘り	山地(B)普通作業員 岩塊・玉石 標準 無し 無し	m3	199				第2号 施工パッケージ 代価表
	埋戻し	山地(B)普通作業員 最大埋戻幅4m 以上	m3	504				第3号 施工パッケージ 代価表
		合計						
		1式当り						

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単2号	鉄筋工[市場単価] D13	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位4週8休) 有 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345	単位	t	割戻数量	金額	単価	摘要
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD345 D13						
			t	1.03				
	鉄筋工	加工・組立共 一般構造物						
			t	1				
	諸雑費	(まるめ)						
			式	1				
		合計						
		1t当り						

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単3号	鉄筋工[市場単価] D16～D25	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位4週8休) 有 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345	単位	t	割戻数量	金額	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD345 D16～25	t	1.03			
	鉄筋工	加工・組立共 一般構造物	t	1			
	諸雑費	(まるめ)	式	1			
		合計					
		1t当り					

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単4号	鉄筋工[市場単価] D29～D32	一般構造物 10t未満 無 無 無 10%未満(補正無) 補正無(一般構造物) 現場閉所(工期単位4週8休) 有 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345	単位	t	割戻数量	金額	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD345 D29～32					
			t	1.03			
	鉄筋工	加工・組立共 一般構造物					
			t	1			
	諸雑費	(まるめ)					
			式	1			
		合計					
		1t当り					

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単5号	防護柵設置工(ガードレール設置工)	コンクリート建込 標準 21m以上100m未満 無 無 現場閉所(工期単位 4週8休) 加算無し	単位	m	割戻数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ガードレール設置工 CO建込用	Gr-C-2B 塗装	m	1				
	諸雑費	(まるめ)	式	1				
		合計						
		1m当り						

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単6号	手すり先行型枠組足場	安全ネットが不要 ラフテレーンクレーン 油圧ジブ型 25t吊(低騒音型・排3次) 山地(B) 普通作業員	単位	掛m2	割戻数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	1.6				
	とび工		人	7				
	普通作業員		人	1.3				
	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)	25t吊	日	1.4				
	諸雑費		%	34				
		合計						
		1掛m2当り						

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

単7号	パイプサポート支保工	t≤120cm 山地(B) 普通作業員	単位	空m3	割戻数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人	2.6				
	型わく工		人	4.7				
	とび工		人	2.2				
	普通作業員		人	5.1				
	諸雑費		%	15				
		合計						
		1空m3当り						

単 価 表

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

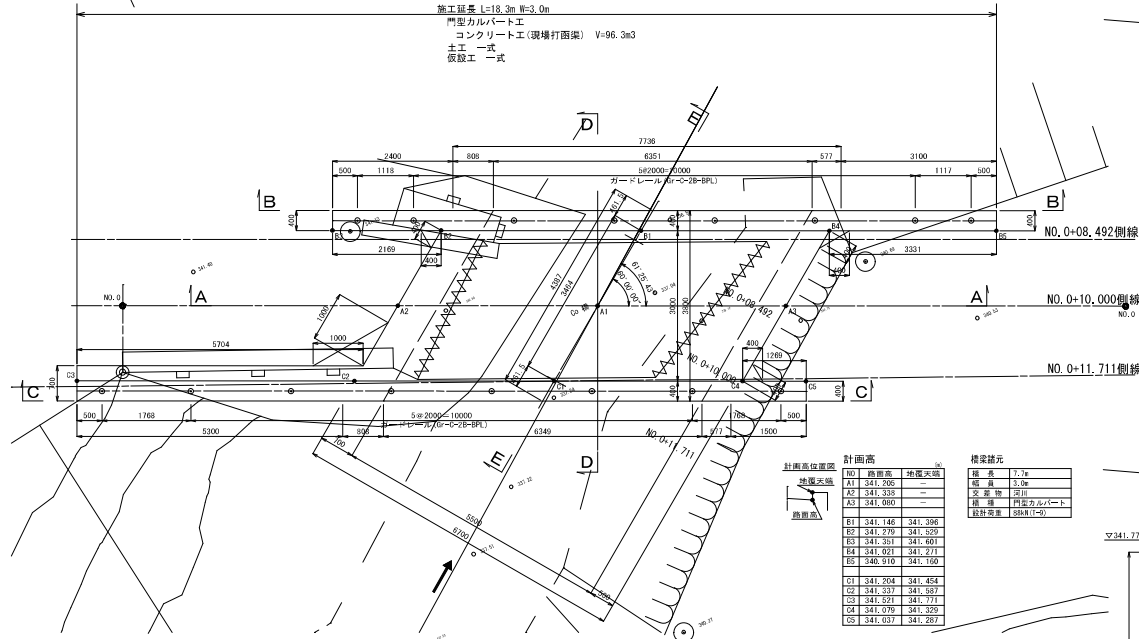
単8号	構造物とりこわし	無筋構造物 機械施工 無し 無し 現場閉所(工期単位 4週8休) 不要	単位	m3	割戻数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	無筋構造物	昼間 機械施工 制約無	m3	1				
		合計						
		1m3当り						

一般構造計画図

S=1:100

平面図

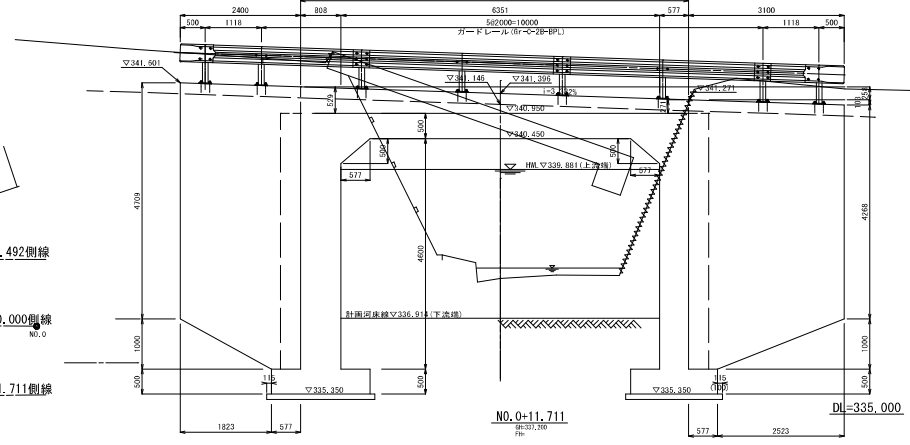
施工延長 L=18.3m W=3.0m
 門型カルバート工
 コンクリート工(現場打設) V=96.3m3
 土工一式
 仮設工一式



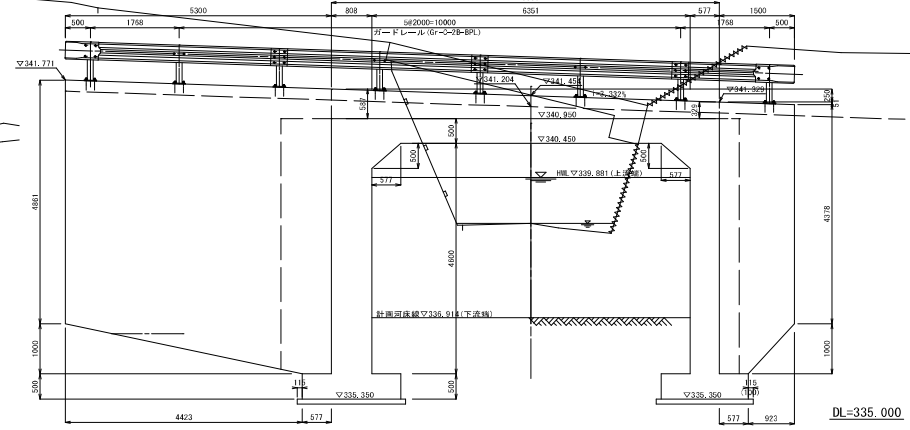
計画高	前高	地高	床高
A1	341.295	-	341.295
A2	341.335	-	341.335
A3	341.080	-	341.080
B1	341.140	341.398	341.398
B2	341.279	341.359	341.359
B3	341.331	341.491	341.491
B4	341.021	341.271	341.271
B5	340.910	341.160	341.160
C1	341.204	341.454	341.454
C2	341.337	341.587	341.587
C3	341.521	341.771	341.771
C4	341.079	341.329	341.329
C5	341.037	341.287	341.287

構造物	厚さ	材料
床	1.7m	コンクリート
壁	2.0m	コンクリート
土留	1.2m	鋼筋コンクリート
防犯壁	300(150)	コンクリート

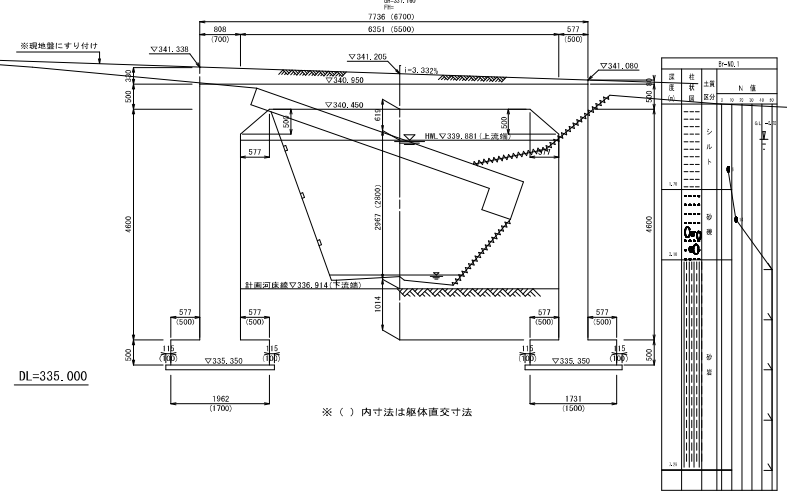
B-B断面 下流側



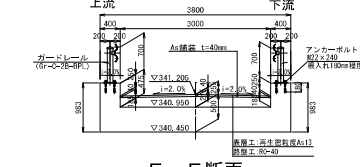
C-C断面 上流側



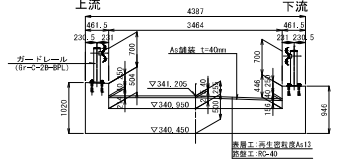
A-A断面



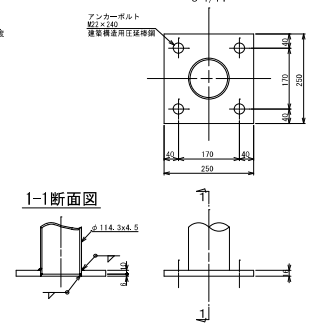
D-D断面



E-E断面



ガードレール ベースプレート詳細図



使用材料

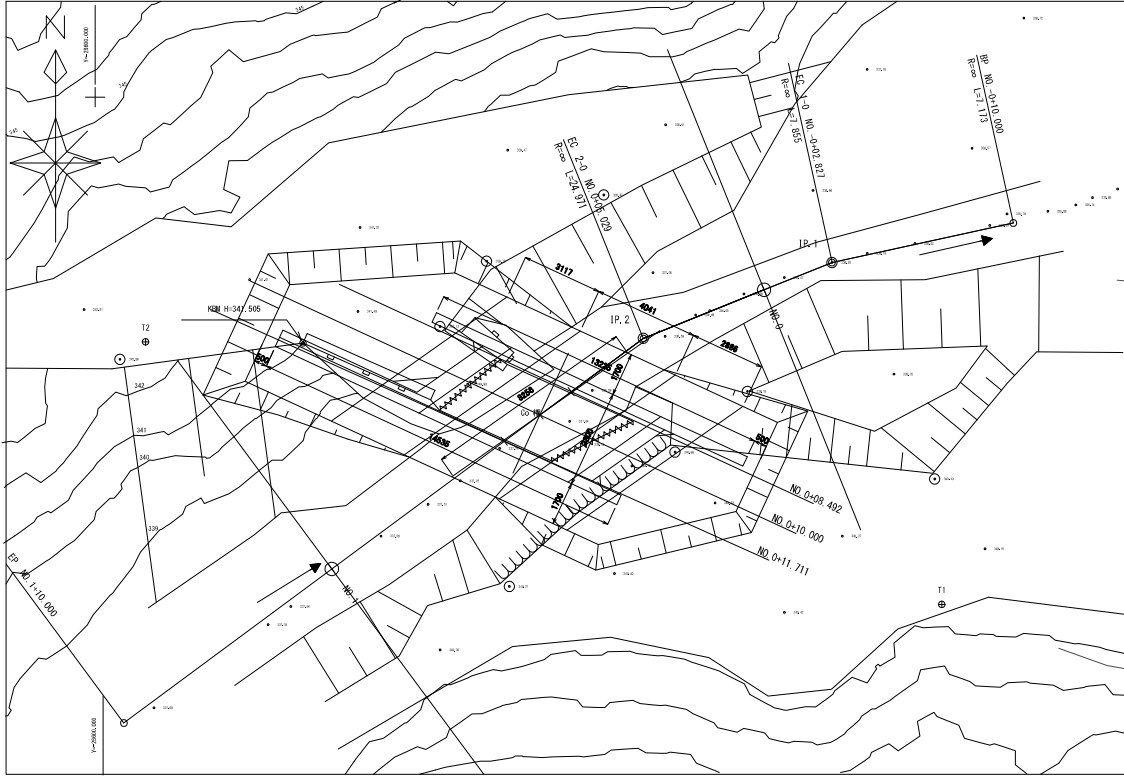
コンクリート	躯体・翼壁・土留壁	σck=24N/mm ² (24-12-25 55%)
	均しコンクリート	σck=18N/mm ² (18-8-10 60%)
鉄筋	躯体・翼壁・土留壁	SD345
裏込め土砂 (良質土)	単位重量	γt=18kN/m ³
	内部摩擦角	φ=30°以上
	粘着力	C=0kN/m ² 以上

注: 裏込め土砂の採用は監督官と協議すること。

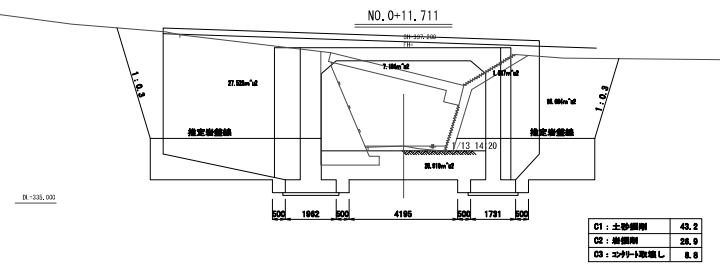
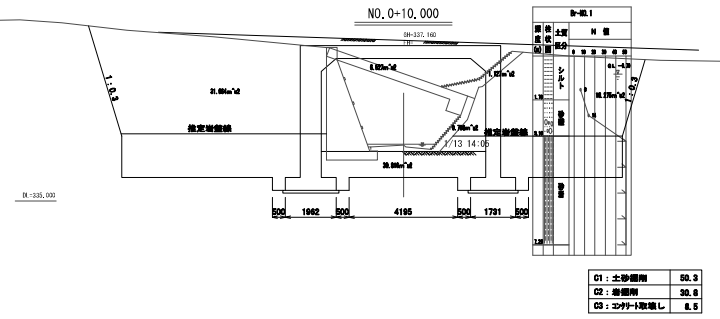
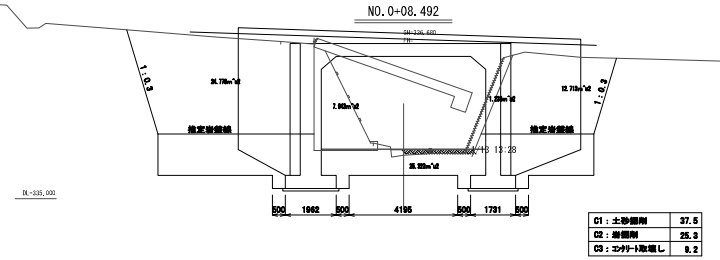
天施	工務名	令和7年度 林道養護線(無名線) 橋梁修繕工事
	箇所	白石市小原字上町 地内
	図面名	一般構造計画図
	縮尺	図示
	設計者	白石市 図師
	図番	1/17

土工計画図

平面図



横断面

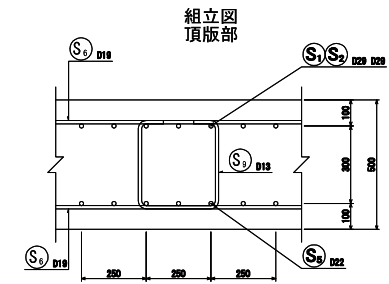
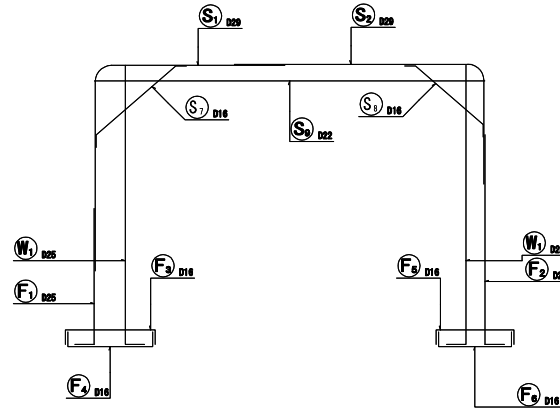
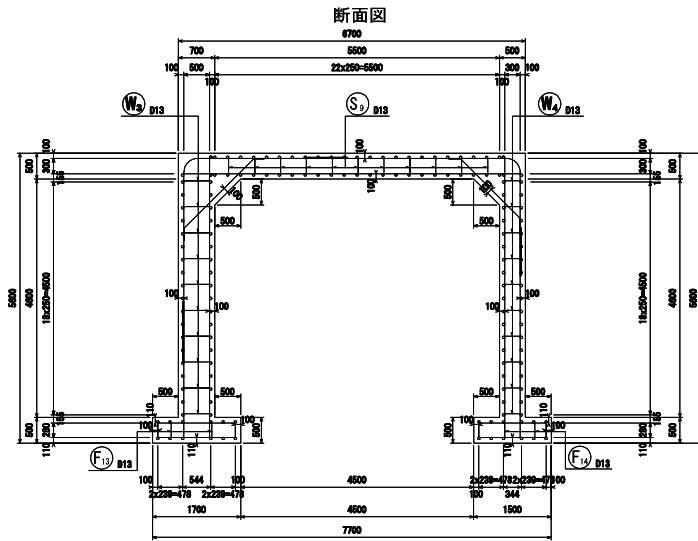


注: 基礎側面の埋め戻しは締めを十分に行うこと。
掘削時で岩盤の露出ができた時には、監督員と協議を行う。

実務			
業務名	令和7年度 林道員森緑(無名橋3)橋梁修繕工事		
箇所	白石市小坂字上野 堀内		
図面名	土工計画図		
縮尺	1:200	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		2/17

門型カルバート配筋図（本体）－ 1

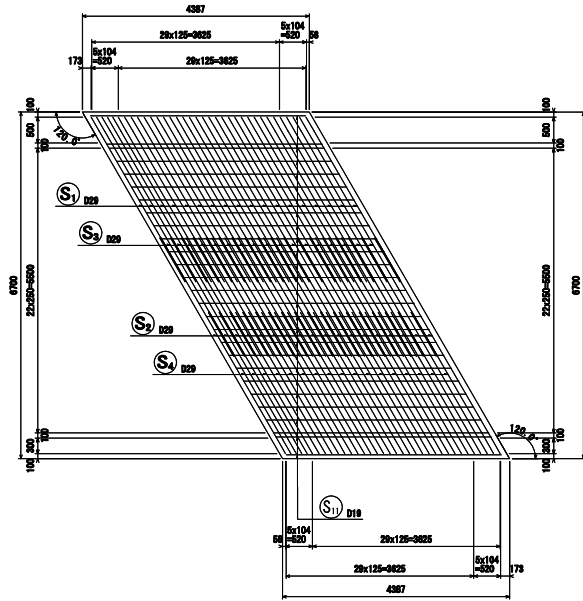
S = 1:100 1:200



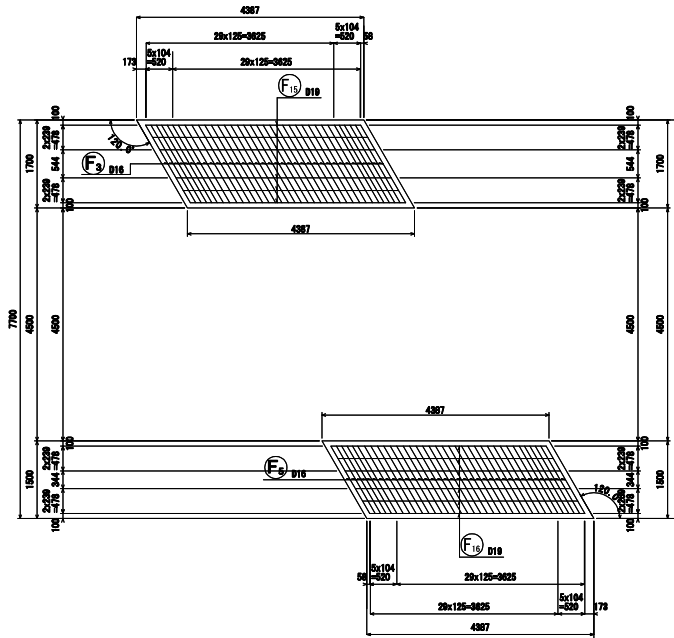
門型カルバート配筋図（本体）－ 2

S = 1:100

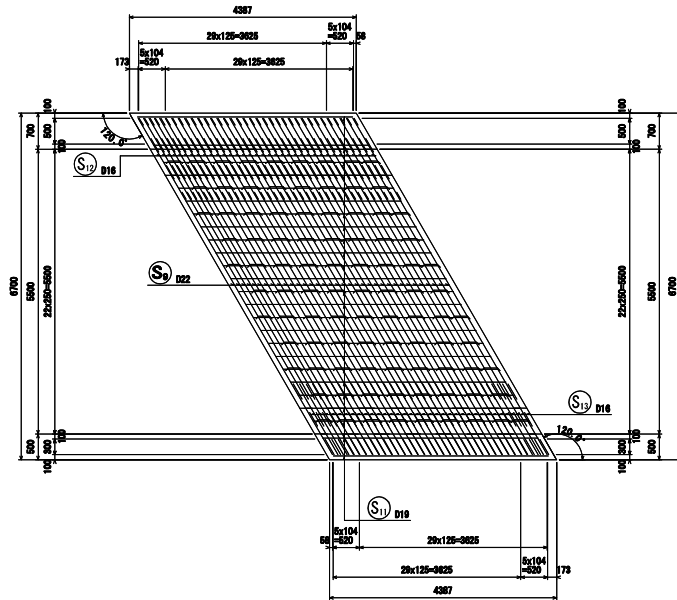
頂版上面図
1-1



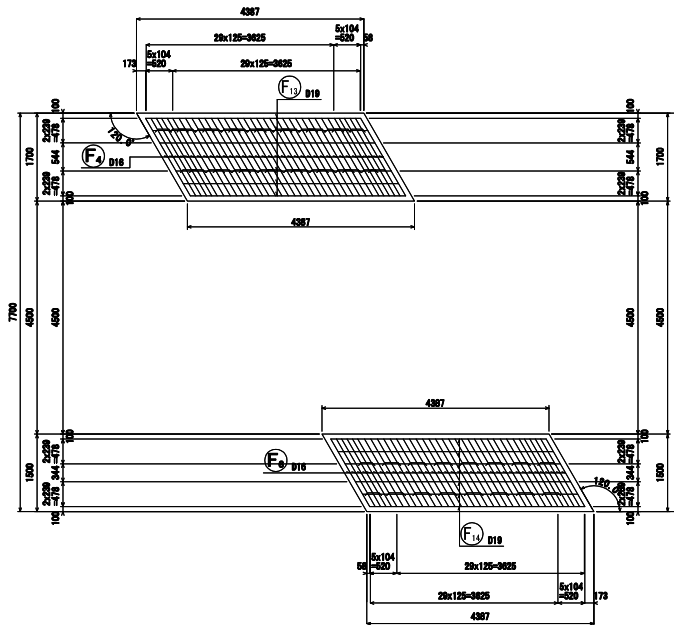
底板上面図
3-3



頂版下面図
2-2



底板下面図
4-4



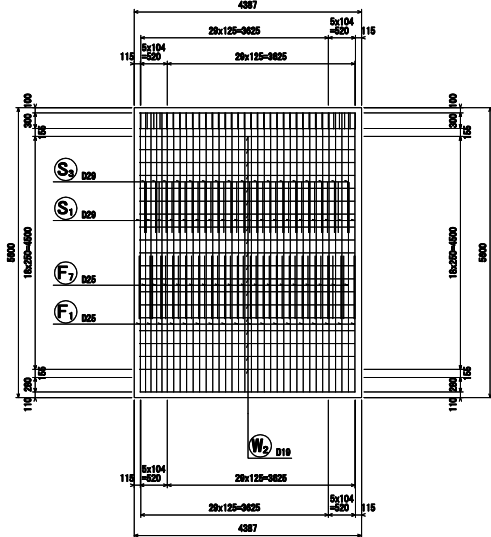
実務

業務名	令和7年度 林道員森緑（地名種3）経費補給工事		
箇所	白石市小室津2町 堀内		
図面名	門型カルバート配筋図（本体）-2		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		1/17

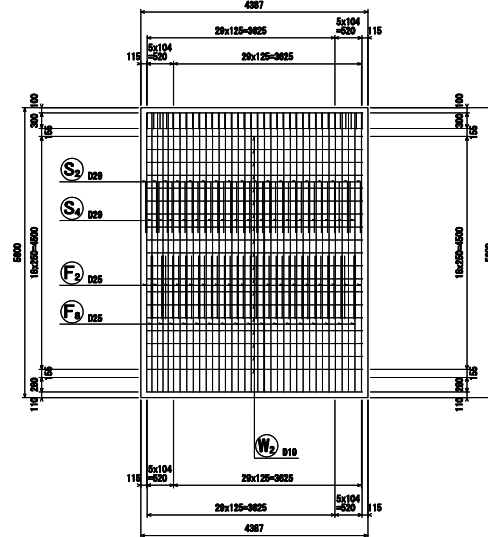
門型カルバート配筋図（本体）－ 3

S = 1:100

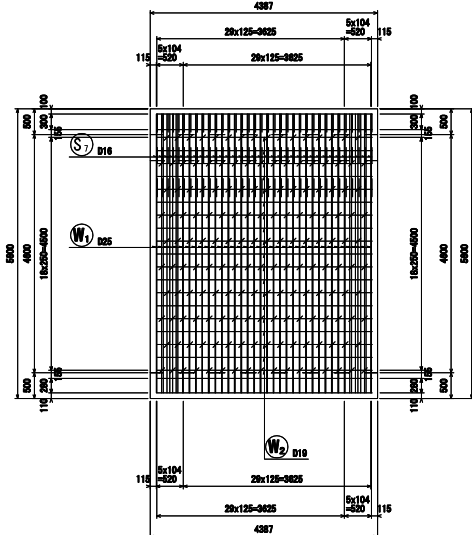
左側壁外面図
5-5



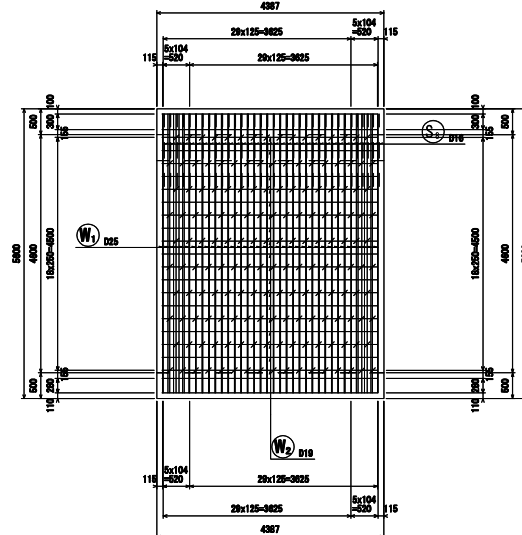
右側壁外面図
8-8



左側壁内面図
6-6



右側壁内面図
7-7



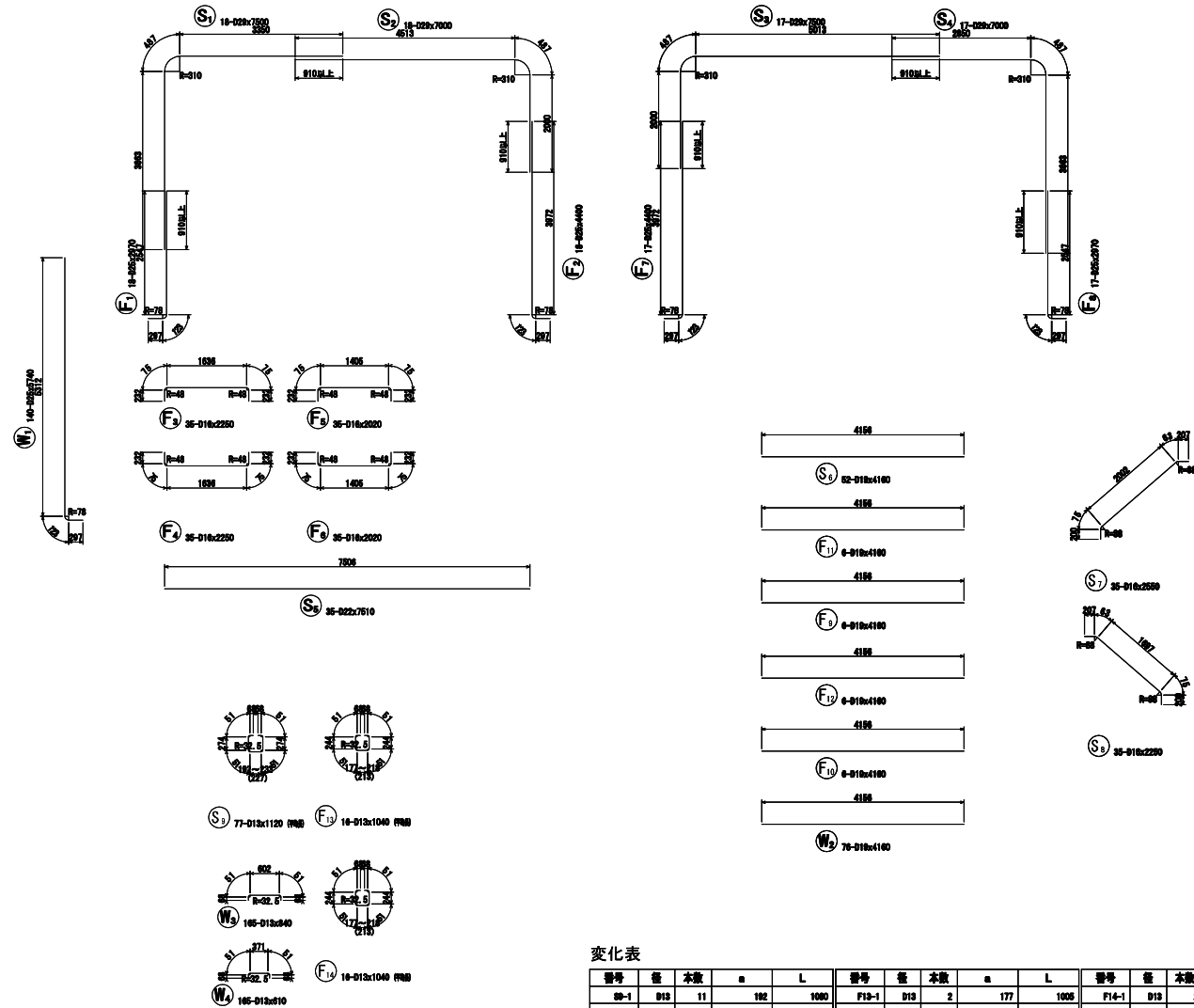
実務

業務名	令和7年度 林道員森組（兼名橋3）橋梁修繕工事	
箇所	白石市小室字上町 堀内	
図面名	門型カルバート配筋図（本体）-3	
縮尺	図示	
設計者	白石市	
設計年度	図番	
		5/17

門型カルバート配筋図（本体）－ 4

S = 1 : 100

加工図



変化表

番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L
S1-1	D29	11	192	1080	F13-1	D19	2	177	1009	F14-1	D19	2	177	1005
2	D19	96	233	1121	2	D19	14	219	1048	2	D19	14	219	1046
平均		77		1120	平均		16		1040	平均		16		1040

鉄筋表

配号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D29	7500	18	5.04	37.800	680	
S2	D29	7000	18	5.04	35.280	635	
S3	D29	7600	17	5.04	37.800	643	
S4	D29	7000	17	5.04	35.280	600	
S5	D22	7610	35	3.04	22.630	789	
S6	D16	4180	62	2.25	0.360	467	
S7	D16	2550	35	1.58	3.678	130	
S8	D16	2250	35	1.58	3.510	123	
S9	D13	1120	77	0.895	1.114	86	
W1	D25	5740	70	3.98	22.845	1599	
W2	D19	4180	76	2.25	0.360	711	
W3	D13	840	185	0.895	0.836	126	
W4	D13	610	185	0.895	0.807	100	
F1	D25	2970	18	3.98	11.421	213	
F2	D25	4400	18	3.98	17.512	315	
F3	D16	2250	35	1.58	3.510	123	
F4	D16	2250	35	1.58	3.510	123	
F5	D16	2020	35	1.58	3.151	110	
F6	D16	2020	35	1.58	3.151	110	
F7	D25	4400	17	3.98	17.512	298	
F8	D25	2970	17	3.98	11.421	201	
F9	D19	4180	6	2.25	0.360	58	
F10	D19	4180	6	2.25	0.360	58	
F11	D19	4180	6	2.25	0.360	58	
F12	D19	4180	6	2.25	0.360	58	
F13	D13	1040	16	0.895	1.035	17	
F14	D13	1040	16	0.895	1.035	17	
						029	2558 kg
						025	2628 kg
						022	799 kg
						D19	1422 kg
						D16	728 kg
						D13	358 kg
						合計	6491 kg

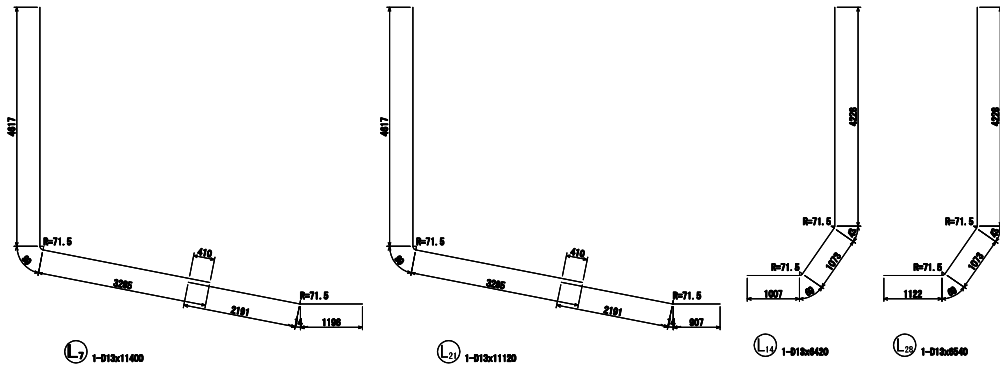
実務

業務名	令和7年度 林道員森緑 (第3種) 橋梁修繕工事		
箇所	白石市小室(市道) 橋内		
図面名	門型カルバート配筋図 (本体) - 4		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		6/17

門型カルバート配筋図（上流翼壁） - 8

S = 1:100

加工図



変化表

番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L					
L3-1	D20	1	8812	8951	L6-1	D10	1	4717	4717	L10-1	D13	1	1801	1801	L12-1	D13	1	8212	8212	L13-1	D13	1	4822	4822	L17-1	D13	1	5585	5784	L20-1	D13	1	4717	4717
2	D20	1	5171	5749	2	D10	1	4789	4789	2	D13	1	1804	1714	2	D13	1	8222	8222	2	D13	1	4893	4893	2	D13	1	4825	5164	2	D13	1	4768	4768
3	D20	1	4621	4679	3	D10	1	4789	4789	3	D13	1	1418	1838	平均		2	8220	8220	平均		2		4810	3	D13	1	4284	4513	3	D13	1	4789	4789
4	D20	1	3880	4429	4	D10	1	4840	4840	4	D13	1	1351	1541						4	D13	1	3843	3872	4	D13	1	4840	4840					
5	D20	1	3249	3788	5	D10	1	4881	4881	5	D13	1	1245	1455						5	D13	1	3082	3231	5	D13	1	4881	4881					
6	D20	1	2808	3147	6	D10	1	4822	4822	6	D13	1	1158	1388						6	D13	1	2381	2580	6	D13	1	4822	4822					
7	D20	1	1967	2508	7	D10	1	4884	4884	7	D13	1	1072	1282						7	D13	1	1720	1940	7	D13	1	4884	4884					
8	D20	1	1328	1885	8	D10	1	5005	5005	平均		7		1550						8	D13	1	1079	1308	8	D13	1	5005	5005					
平均		8		4110	9	D10	1	5046	5046						平均		8		3560	9	D13	1	5046	5046										
					10	D10	1	5087	5087											10	D13	1	5087	5087										
					11	D10	1	5128	5128											11	D13	1	5128	5128										
					12	D10	1	5189	5189											12	D13	1	5189	5189										
					13	D10	1	5210	5210											13	D13	1	5210	5210										
					14	D10	1	5251	5251											14	D13	1	5251	5251										
					15	D10	1	5288	5288											15	D13	1	5288	5288										
					16	D10	1	5334	5334											16	D13	1	5334	5334										
					17	D10	1	5375	5375											17	D13	1	5375	5375										
					18	D10	1	5416	5416											18	D13	1	5416	5416										
					19	D10	1	5457	5457											19	D13	1	5457	5457										
					20	D10	1	5488	5488											20	D13	1	5488	5488										
					平均		20		5110											平均		20		5110										

番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	b	L	番号	径	本数	a	b	L	番号	径	本数	a	b	L
L24-1	D13	1	1708	1818	L26-1	D13	1	8212	8212	L27-1	D13	1	4822	4822	L28-1	D13	1	840	840	1884	L28-21	D13	1	787	787	1728	L28-41	D13	1	874	874	1582
2	D13	1	1820	1820	2	D13	1	8222	8222	2	D13	1	4893	4893	2	D13	1	837	837	1888	22	D13	1	753	753	1720	42	D13	1	870	870	1654
3	D13	1	1583	1743	3	D13	1	8232	8232	平均		2		4810	3	D13	1	832	832	1878	23	D13	1	748	748	1712	43	D13	1	886	886	1546
4	D13	1	1447	1657	4	D13	1	8237	8237						4	D13	1	828	828	1870	24	D13	1	745	745	1704	44	D13	1	881	881	1538
5	D13	1	1360	1570	平均		4		8230						5	D13	1	824	824	1862	25	D13	1	741	741	1698	45	D13	1	857	857	1528
6	D13	1	1274	1484						6	D13	1	820	820	1854	26	D13	1	737	737	1688	46	D13	1	883	883	1520					
7	D13	1	1187	1397						7	D13	1	816	816	1846	27	D13	1	732	732	1678	47	D13	1	848	848	1512					
平均		7		1880						8	D13	1	812	812	1838	28	D13	1	728	728	1670	48	D13	1	845	845	1504					
										9	D13	1	807	807	1828	29	D13	1	724	724	1662	49	D13	1	841	841	1498					
										10	D13	1	803	803	1820	30	D13	1	720	720	1654	50	D13	1	836	836	1488					
										11	D13	1	798	798	1812	31	D13	1	716	716	1646	51	D13	1	832	832	1478					
										12	D13	1	795	795	1804	32	D13	1	712	712	1638	52	D13	1	828	828	1470					
										13	D13	1	791	791	1796	33	D13	1	707	707	1628	53	D13	1	824	824	1462					
										14	D13	1	787	787	1788	34	D13	1	703	703	1620	54	D13	1	820	820	1454					
										15	D13	1	782	782	1778	35	D13	1	699	699	1612	55	D13	1	816	816	1446					
										16	D13	1	778	778	1770	36	D13	1	695	695	1604	56	D13	1	811	811	1438					
										17	D13	1	774	774	1762	37	D13	1	691	691	1598	57	D13	1	807	807	1430					
										18	D13	1	770	770	1754	38	D13	1	687	687	1588	58	D13	1	803	803	1420					
										19	D13	1	766	766	1746	39	D13	1	682	682	1578	59	D13	1	800	800	1414					
										20	D13	1	762	762	1738	40	D13	1	678	678	1570	平均		60			1880					

実務

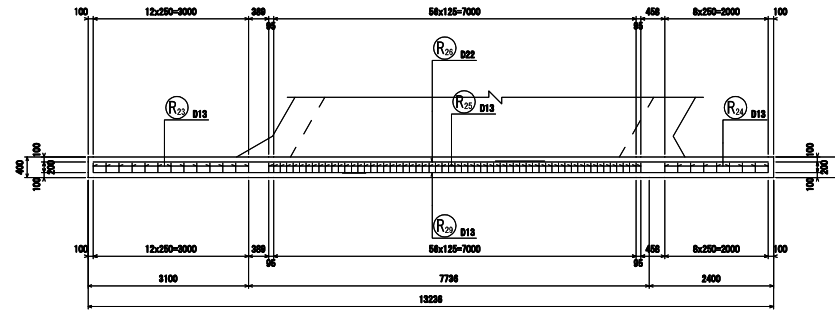
業務名	令和7年度 林道員森緑(指名競争) 橋梁修繕工事
箇所	白石市小栗(宇土町) 池内
図面名	門型加 ⁿ -1配筋図(上流翼壁)-8
縮尺	図示
設計者	位置
	設計年度
	図番

白石市 10/17

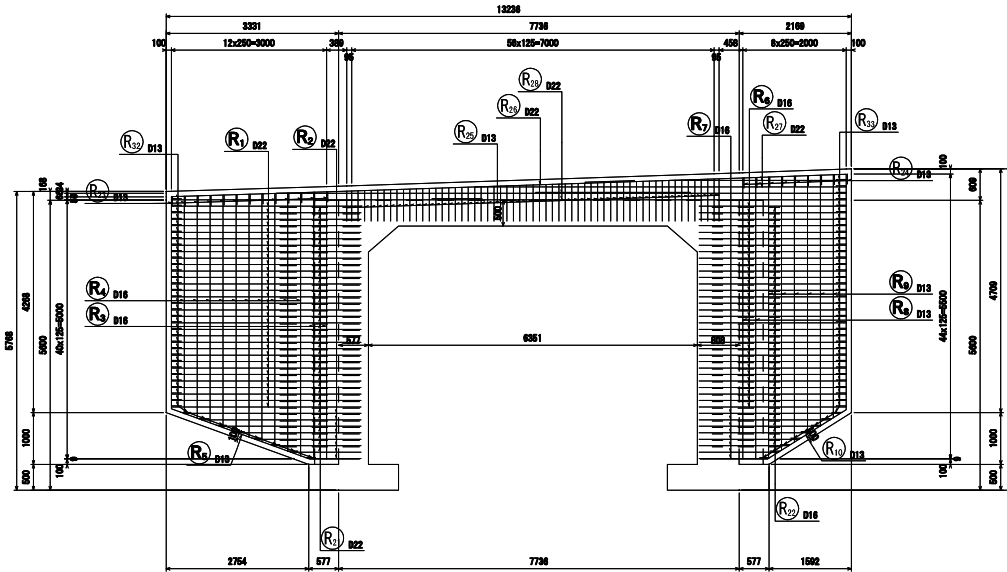
門型カルバート配筋図（下流翼壁）－ 9

S = 1:100 1:200

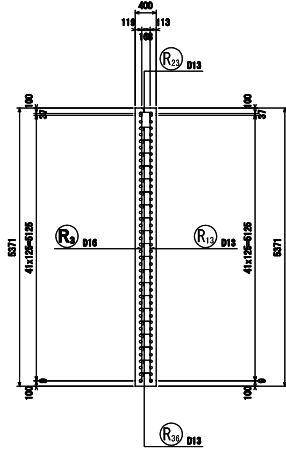
天端平面図
3-3



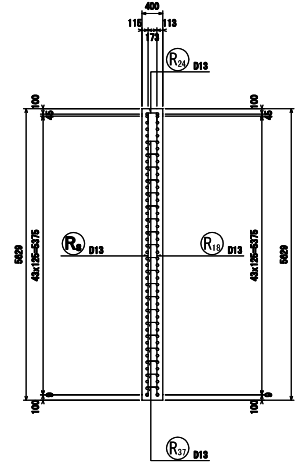
背面図
1-1



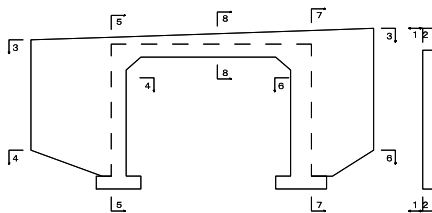
左翼壁断面図
5-5



右翼壁断面図
7-7



位置図



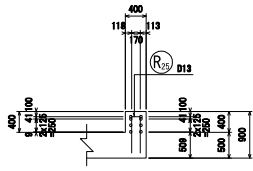
実施

業務名	令和7年度 林道調査線（標名橋3）橋梁修繕工事		
箇所	白石市小室平上町 廻門		
図面名	門型加幅工配筋図（下流翼壁）-9		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		11/07

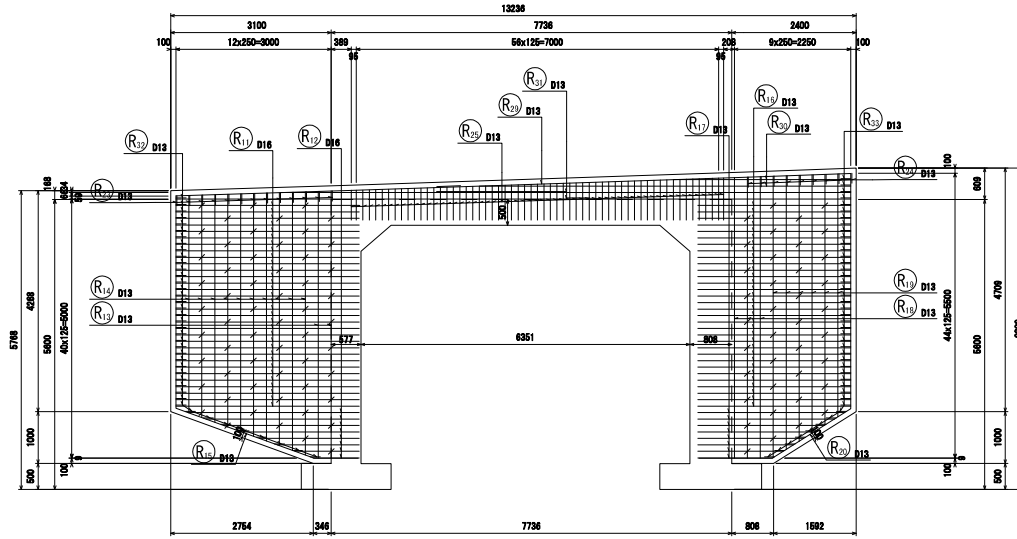
門型カルバート配筋図（下流翼壁） - 10

S = 1:100

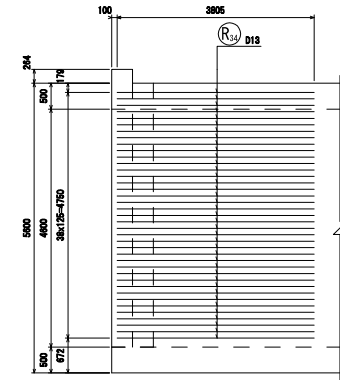
土留壁断面図
8-8



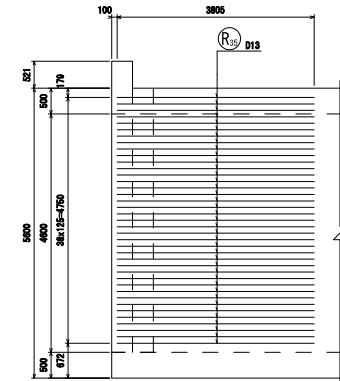
前面図
2-2



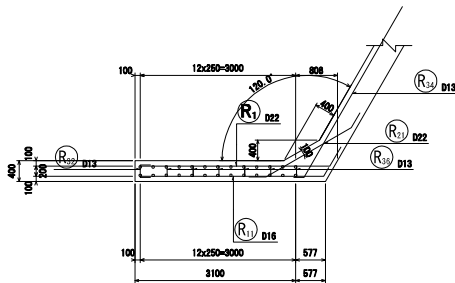
左補強筋側面図



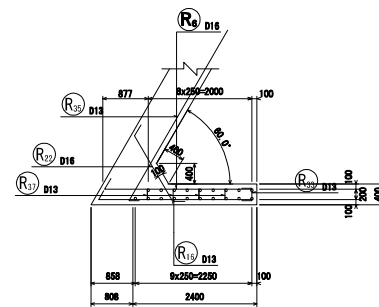
右補強筋側面図



左翼壁平断面図
4-4



右翼壁平断面図
6-6



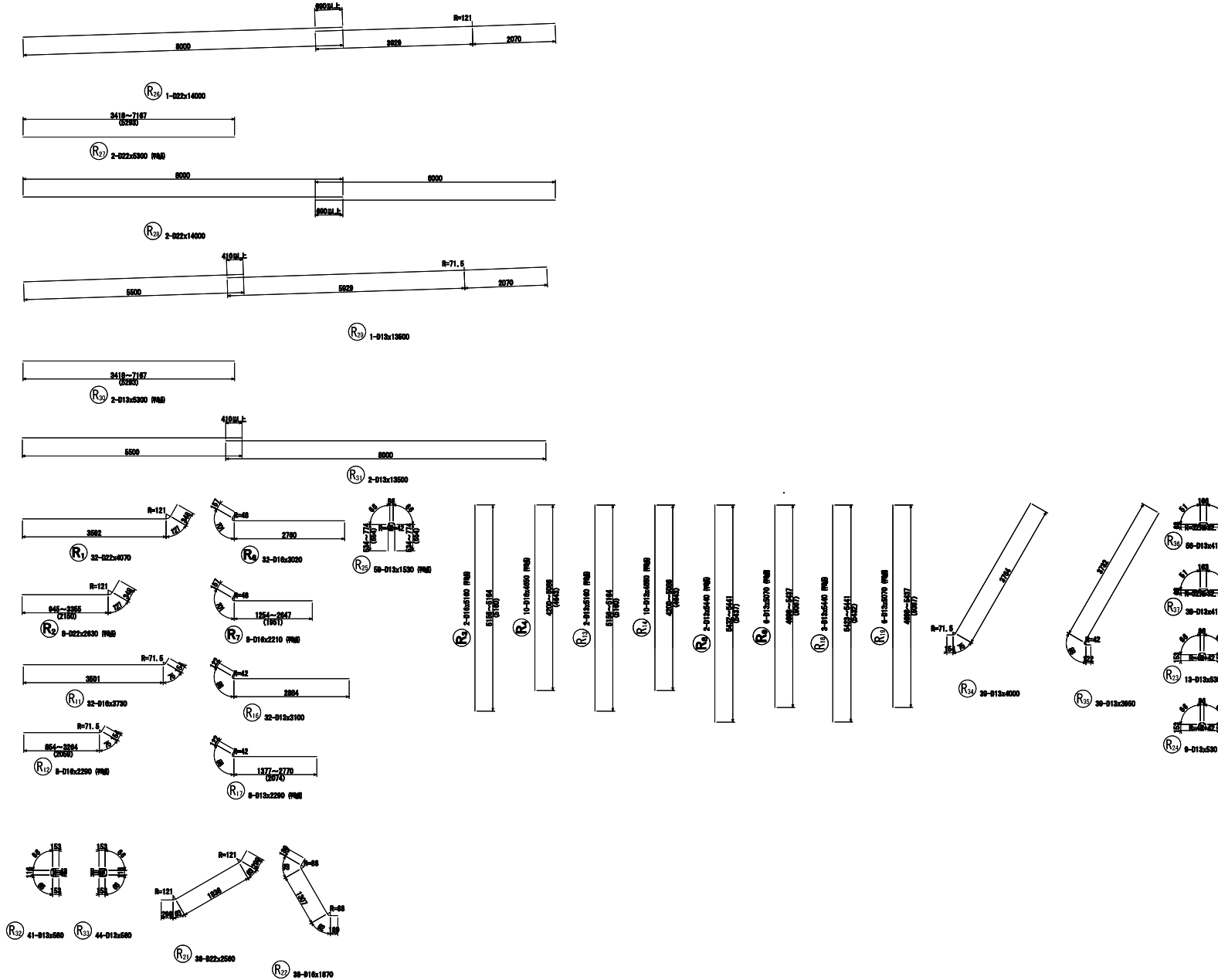
実施

業務名	令和7年度 林道員森緑（地名標3）橋梁修繕工事		
箇所	白石市小室字上町 291		
図面名	門型カルバート配筋図（下流翼壁）-10		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		12/17

門型カルバート配筋図（下流翼壁）- 1 1

S = 1:100

加工図



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
R1	D22	4070	32	3.04	12.878	398	
R2	D22	2630	8	3.04	7.995	64	
R3	D16	5180	2	1.58	8.930	16	
R4	D16	4850	10	1.58	7.254	73	
R5	D19	7000	1	0.995	7.961	8	
R6	D16	3020	32	1.58	4.711	151	
R7	D16	2210	8	1.58	3.448	28	
R8	D19	5440	2	0.995	5.419	11	
R9	D19	5070	6	0.995	5.045	30	
R10	D19	7040	1	0.995	7.002	8	
R11	D16	3730	32	1.58	5.819	186	
R12	D16	2290	8	1.58	3.672	29	
R13	D19	5180	2	0.995	5.134	10	
R14	D19	4850	10	0.995	4.827	48	
R15	D19	7780	1	0.995	7.741	8	
R16	D19	3100	32	0.995	3.095	98	
R17	D19	2290	8	0.995	2.276	18	
R18	D19	5440	3	0.995	5.419	16	
R19	D19	5070	6	0.995	5.045	30	
R20	D19	7780	1	0.995	7.721	8	
R21	D22	2590	30	3.04	7.782	236	
R22	D16	1670	30	1.58	2.617	111	
R23	D19	830	19	0.995	0.827	7	
R24	D19	530	9	0.995	0.527	5	
R25	D19	1930	89	0.995	1.822	90	
R26	D22	14000	1	3.04	42.560	43	
R27	D22	5300	2	3.04	16.112	32	
R28	D22	14000	2	3.04	42.560	85	
R29	D19	13500	1	0.995	13.438	13	
R30	D19	8300	2	0.995	8.274	11	
R31	D19	13600	2	0.995	13.438	27	
R32	D19	680	41	0.995	0.657	23	
R33	D19	580	44	0.995	0.557	25	
R34	D19	4000	30	0.995	3.080	155	
R35	D19	3950	30	0.995	3.320	153	
R36	D19	410	56	0.995	0.408	23	
R37	D19	410	36	0.995	0.408	16	
						R22	916 kg
						D16	604 kg
						D19	840 kg
						合計	2360 kg

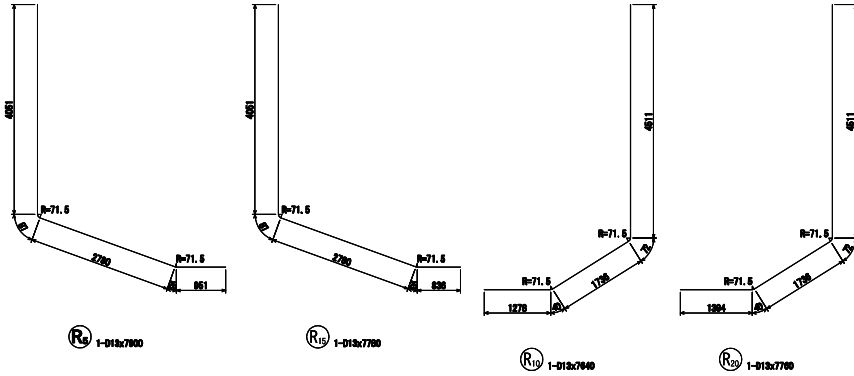
実務

業務名	令和7年度 林道員森組 (地名標3) 橋梁修繕工事		
箇所	白石市小室字上野 門		
図面名	門型カルバート配筋図(下流翼壁)-11		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		13/17

門型カルバート配筋図（下流翼壁） - 1 2

S = 1:100

加工図



変化表

番号	径	本数	a	b	L	番号	径	本数	a	b	L	番号	径	本数	a	L
R25-21	D13	1	617	617	1482	R26-41	D13	1	700	700	1618	R30-1	D13	1	3418	3418
22	D13	1	621	621	1480	42	D13	1	704	704	1628	2	D13	1	7167	7167
23	D13	1	625	625	1488	43	D13	1	708	708	1634	平均		2		5300
24	D13	1	629	629	1478	44	D13	1	713	713	1644					
25	D13	1	633	633	1484	45	D13	1	717	717	1682					
26	D13	1	637	637	1482	46	D13	1	721	721	1680					
27	D13	1	642	642	1592	47	D13	1	725	725	1688					
28	D13	1	646	646	1610	48	D13	1	729	729	1676					
29	D13	1	650	650	1618	49	D13	1	733	733	1684					
30	D13	1	654	654	1628	50	D13	1	738	738	1694					
31	D13	1	658	658	1634	51	D13	1	742	742	1702					
32	D13	1	662	662	1642	52	D13	1	746	746	1710					
33	D13	1	667	667	1652	53	D13	1	750	750	1718					
34	D13	1	671	671	1660	54	D13	1	754	754	1728					
35	D13	1	675	675	1668	55	D13	1	758	758	1734					
36	D13	1	679	679	1678	56	D13	1	763	763	1744					
37	D13	1	683	683	1684	57	D13	1	767	767	1752					
38	D13	1	687	687	1682	58	D13	1	771	771	1760					
39	D13	1	692	692	1692	59	D13	1	774	774	1768					
40	D13	1	696	696	1610	平均		60			1630					

変化表

番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L															
R2-1	D22	1	3065	3830	R3-1	D18	1	6168	6168	R4-1	D18	1	4280	4280	R7-1	D16	1	2847	2906	R8-1	D13	1	6441	6441	R9-1	D13	1	4896	4896	R27-1	D22	1	3418	3418
2	D22	1	3011	3488	2	D18	1	6184	6184	2	D18	1	4286	4286	2	D16	1	2448	2706	2	D13	1	6432	6432	2	D22	1	7167	7167	2	D22	1	7167	7167
3	D22	1	2987	3142	平均		2		6180	3	D18	1	4387	4387	3	D16	1	2248	2507	平均		2		6440	3	D13	1	4890	4890	平均		2		5300
4	D22	1	2822	2767						4	D18	1	4485	4485	4	D16	1	2050	2208						4	D13	1	5141	5141					
5	D22	1	1878	2483						5	D18	1	4884	4884	5	D16	1	1851	2108						5	D13	1	5288	5288					
6	D22	1	1684	2108						6	D18	1	4882	4882	6	D16	1	1682	1910						6	D13	1	5437	5437	平均		6		5070
7	D22	1	1280	1785						7	D18	1	4781	4781	7	D16	1	1483	1711															
8	D22	1	845	1420						8	D18	1	4689	4689	8	D16	1	1264	1612															
平均		6		2830						9	D18	1	4688	4688	平均		8		2210															
										10	D18	1	5086	5086																				
										平均		10		4650																				

番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	L	番号	径	本数	a	b	L										
R12-1	D13	1	2894	3488	R13-1	D13	1	6168	6168	R14-1	D13	1	4200	4200	R17-1	D13	1	2770	2880	R18-1	D13	1	6441	6441	R19-1	D13	1	4896	4896	R25-1	D13	1	634	634	1288
2	D13	1	2819	3148	2	D13	1	6184	6184	2	D13	1	4286	4286	2	D13	1	2871	2781	2	D13	1	6432	6432	2	D13	1	4846	4846	2	D13	1	637	637	1282
3	D13	1	2676	2804	平均		2		6180	3	D13	1	4387	4387	3	D13	1	2372	2282	3	D13	1	6423	6423	3	D13	1	4890	4890	3	D13	1	642	642	1302
4	D13	1	2231	2488						4	D13	1	4485	4485	4	D13	1	2178	2283	平均		3		6440	4	D13	1	5141	5141	4	D13	1	646	646	1318
5	D13	1	1887	2116						5	D13	1	4884	4884	5	D13	1	1874	2184						5	D13	1	5288	5288	5	D13	1	650	650	1318
6	D13	1	1642	1771						6	D13	1	4882	4882	6	D13	1	1776	1885						6	D13	1	5437	5437	6	D13	1	664	664	1328
7	D13	1	1188	1427						7	D13	1	4781	4781	7	D13	1	1676	1788																
8	D13	1	854	1083						8	D13	1	4689	4689	8	D13	1	1377	1587						平均		6		5070	7	D13	1	668	668	1334
平均		8		2280						9	D13	1	4688	4688	平均		8		2280																
										10	D13	1	5086	5086																					
										平均		10		4650																					

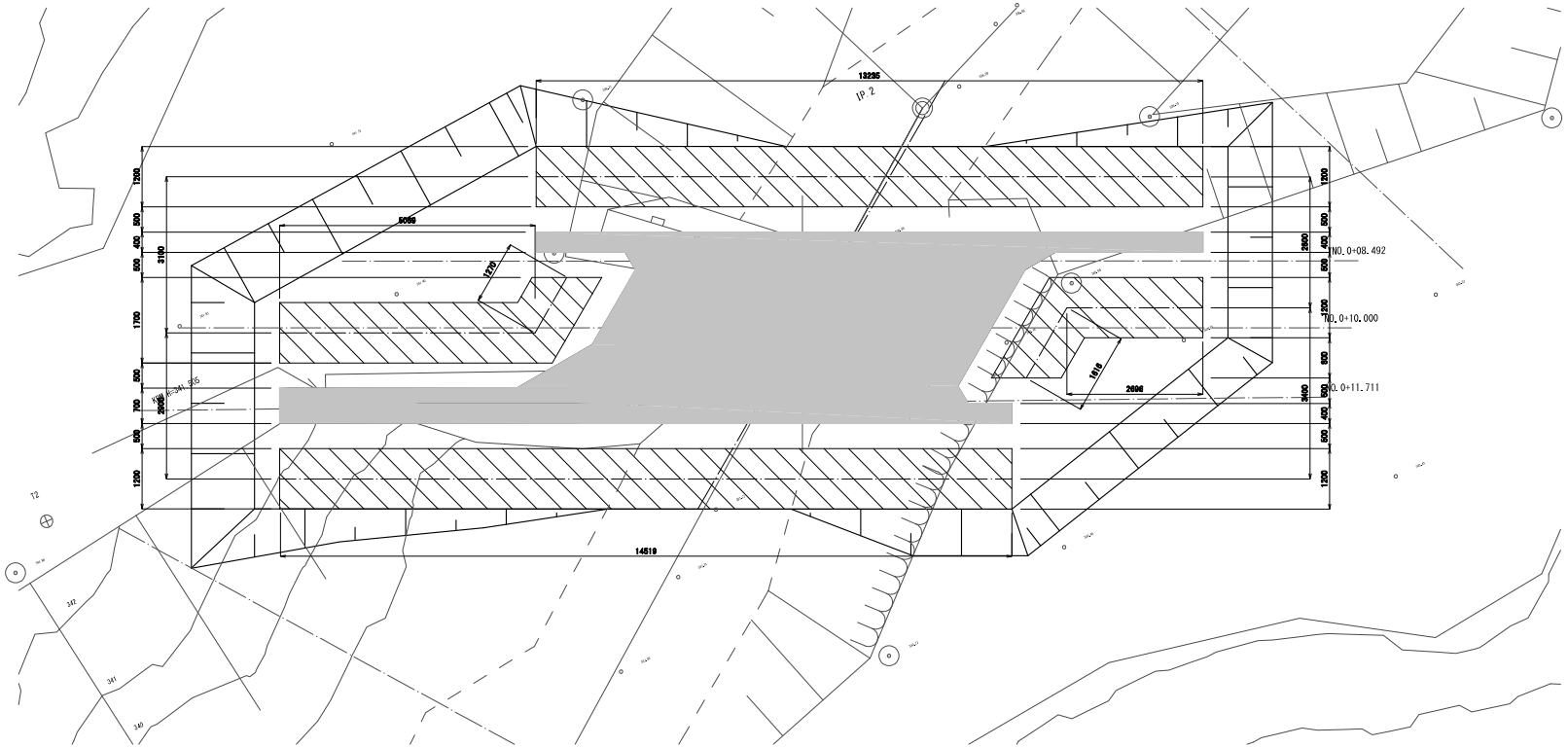
実務

業務名	令和7年度 林道員森組（第3期）橋梁修繕工事		
箇所	白石川（中流）上町 橋内		
図面名	門型カルバート配筋図（下流翼壁）-12		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		11/07

仮設計画図-1

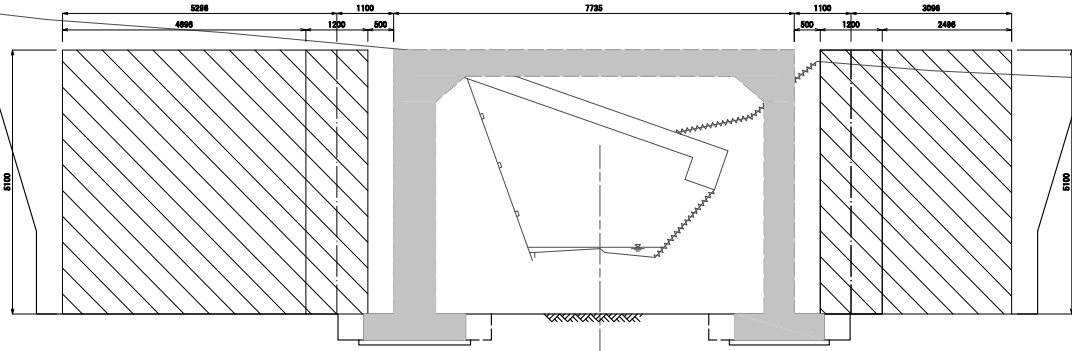
(足場工)

平面図



標準断面図

NO.0+10.000



0L-315,000

実務			
業務名	令和7年度 林道員森緑(無名橋3)橋梁修繕工事		
箇所	白石市赤平字上町 橋内		
図面名	仮設計画図-1		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	16/17	

仮設計画図-2

(支保工)

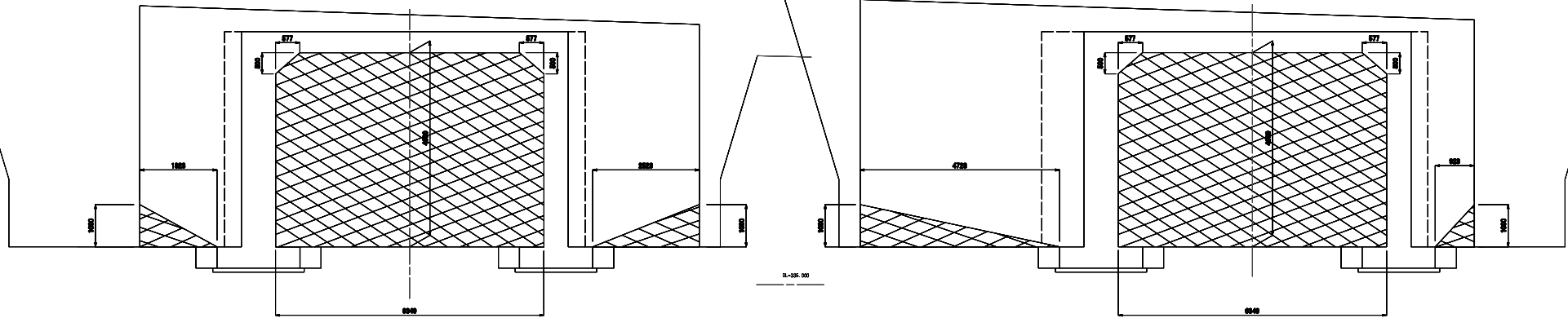
横断面図

下流側

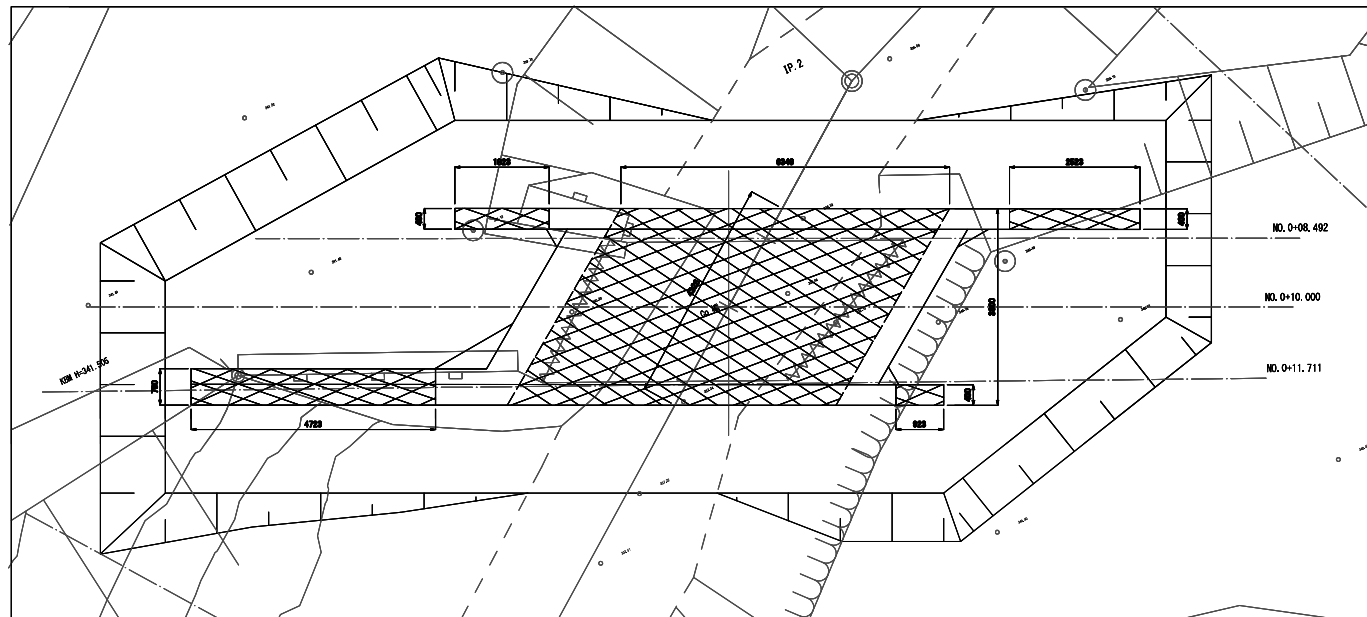
NO. 0+08.492

上流側

NO. 0+11.711



平面図



実施

業務名	令和7年度 林道員森緑（無名橋3）橋梁修繕工事		
箇所	白石市本宿字上河 境内		
図面名	仮設計画図-2		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番		17/17